

平成 16 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況（非連結）

平成 15 年 7 月 25 日

会 社 名 株式会社多摩川電子 （コード番号：6838 登録銘柄）

（URL <http://www.tmex.co.jp>）

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長
氏 名 鈴木 邦男

問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理本部長
氏 名 八島 昭 （Tel：(0467)76-2291）

取締役会開催日 平成 15 年 7 月 25 日

1．四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準：（中間財務諸表作成基準）

会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無：無

公認会計士又は監査法人による関与の状況：第 1 四半期については、監査法人の会計監査を受けておりません。

第 1 四半期財務諸表は今回が初めての開示になるため、前年同期との対比は行っておりません。

2．平成 16 年 3 月期第 1 四半期業績の概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

（1）経営成績の進捗状況

百万円未満切捨

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 3 月期第 1 四半期	658	(-)	32	(-)	33	(-)	38	(-)
(参考)15 年 3 月期	3,376		198		182		79	

	1 株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16 年 3 月期第 1 四半期	7 12	- -
(参考)15 年 3 月期	14 72	- -

(注) 1. 持分法投資損益 平成 16 年 3 月期第 1 四半期 - 百万円

2. 期中平均株式数 平成 16 年 3 月期第 1 四半期 5,419,640 株

（2）財政状態の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16 年 3 月期第 1 四半期	4,897	3,014	61.6	556 31
(参考)15 年 3 月期	5,448	3,101	56.9	572 20

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16 年 3 月期第 1 四半期	225	10	361	1,899
(参考)15 年 3 月期	344	7	47	2,045

3．平成 16 年 3 月期の業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	一 株 当 たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中 間 期	1,736	56	29	5 35
通 期	3,600	151	77	14 21

当第1四半期の業績の概況

(1) 経営成績

当第1四半期におけるわが国経済は、株式市場は回復傾向にあるものの、経済状況は深刻化し、失業率の悪化や設備投資の低迷など、依然として景気は低迷傾向のもとで推移いたしました。

当情報通信業界におきましても、第3世代携帯電話設備につきましては、大型基地局設備は人口カバー率で97%程度まで完成し、今後は第3世代携帯端末の普及に伴い小型基地局向設備の需要増が期待されます。

又、地上波デジタル放送の試験放送開始や、光ファイバーを使った通信の本格化など、携帯電話以外の設備需要が動き始めてまいりました。

このような状況のもと、当社におきましては、デジタル放送設備市場、光通信を利用した公共防災無線市場などに対し、これまで以上に力を注いでまいりました。

この結果、当第1四半期における受注高は517百万円、売上高は658百万円となりました。

損益面では、公共防災無線関連の製品開発などの研究開発費の増加や、新卒者の採用による人件費の増加などにより、販売費及び一般管理費が増加したことにより経常損失33百万円、当期純損失38百万円となりました。

部門別の売上高では、デバイス部門は444百万円、システム機器部門は新規開発品の受注が多く、当第1四半期の売上には寄与するところが少なく、198百万円と低迷いたしました。又、半導体組立部門につきましても、前期に引き続き依然として需要は低迷し、15百万円となりました。

(2) 財政状態

資産、負債及び資本の状況

(資産の部)

当第1四半期末の総資産は4,897百万円となり、前期末に比べ551百万円減少いたしました。流動資産は、借入金返済による現預金の減少及び売掛金の減少により、それぞれ128百万円、350百万円減少し、3,580百万円となりました。また、固定資産においては1,316百万円となりました。

(負債・資本の部)

負債につきましては、仕入の減少に伴い、買掛金が減少したこと及び借入金返済により、前期末に比べ464百万円減の1,882百万円となりました。また、株主資本は3,014百万円となり、株主資本比率は61.6%（前期末56.9%）となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、主に借入金の返済により前事業年度に比べ146百万円減少し、当第1四半期末には1,899百万円（前期比7.2%減）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、225百万円となりました。

これは主に、税引前純損失33百万円を計上したものの、売上債権の減少が352百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、10百万円となりました。

これは、設備投資による有形固定資産及び投資有価証券の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、361百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済324百万円によるものであります。

(3) 通期の見通し

平成 16 年 3 月期の業績見通しにつきましては、先行き不透明な経済環境のもと、当業界におきましても、企業間の競争は激化し、厳しい状況が予測されます。

このような状況の中で、次世代携帯電話設備のインフラ整備に対する投資など設備投資につきましては、前期同様厳しいものになると予測しておりますが、デジタル放送設備、光通信システム関連などの需要が期待される状況にあります。

このような環境のもと、営業力の強化を第一優先課題として取り組む一方で、一層のコストダウンに努め、売上高 3,600 百万円、営業利益 161 百万円、経常利益 151 百万円、当期純利益は、77 百万円を見込んでおります。

なお、通期の見通しにつきましては、現段階での入手可能な情報に基づいて算定しておりますので、不確実な要素を含んでおります。実際の業績は業況の変化により、予想値と異なる場合がありますことをご承知おきください。

以 上

．個別財務諸表等

1．四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間末 (平成15年6月30日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
		金 額	構 成 比 (%)	金 額	構 成 比 (%)
(資産の部)					
流動資産					
1. 現 金 及 び 預 金		2,055,822		2,184,007	
2. 受 取 手 形		313,521		315,370	
3. 売 掛 金		874,157		1,224,781	
4. た な 卸 資 産		305,763		358,857	
5. そ の 他		31,154		43,541	
流 動 資 産 合 計		3,580,418	73.1	4,126,558	75.7
固定資産					
1. 有 形 固 定 資 産					
(1) 建 物		570,755		582,071	
(2) 土 地		375,622		375,622	
(3) そ の 他 の 有 形 固 定 資 産		182,911		193,250	
有 形 固 定 資 産 合 計		1,129,289	23.1	1,150,945	21.1
2. 無 形 固 定 資 産					
3. 投 資 そ の 他 の 資 産					
(1) 投 資 そ の 他 の 資 産		166,727		149,046	
(2) 貸 倒 引 当 金		14,154		14,129	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		152,572	3.1	134,916	2.5
固 定 資 産 合 計		1,316,589	26.9	1,321,512	24.3
資 産 合 計		4,897,008	100.0	5,448,071	100.0

(単位：千円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間末 (平成15年6月30日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
		金 額	構 成 比 (%)	金 額	構 成 比 (%)
(負債の部)					
流動負債					
1. 支 払 手 形		475,244		551,500	
2. 買 掛 金		100,635		192,173	
3. 一年内返済予定長期借入金		503,005		716,652	
4. 賞 与 引 当 金		18,071		31,979	
5. そ の 他		141,073		111,009	
流 動 負 債 合 計		1,238,030	25.3	1,603,314	29.4
固定負債					
1. 社 債		100,000		100,000	
2. 長 期 借 入 金		375,950		486,920	
3. 退 職 給 付 引 当 金		55,196		51,371	
4. 役 員 退 職 慰 労 引 当 金		112,836		105,334	
固 定 負 債 合 計		643,983	13.1	743,626	13.7
負 債 合 計		1,882,013	38.4	2,346,940	43.1
(資本の部)					
資 本 金		1,011,250	20.7	1,011,250	18.5
資 本 剰 余 金					
1. 資 本 準 備 金		1,177,900	24.0	1,177,900	21.6
利 益 剰 余 金					
1. 任 意 積 立 金		569,100		569,100	
2. 四半期(当期)未処分利益		252,037		344,824	
利 益 剰 余 金 合 計		821,137	16.8	913,924	16.8
その他有価証券評価差額金		4,811	0.1	1,839	0.0
自 己 株 式		104	0.0	104	0.0
資 本 合 計		3,014,994	61.6	3,101,130	56.9
負 債 ・ 資 本 合 計		4,897,008	100.0	5,448,071	100.0

2. 四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)	
		金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高		658,464	100.0%	3,376,314	100.0%
売 上 原 価		532,614	80.9	2,669,856	79.1
売 上 総 利 益		125,850	19.1	706,458	20.9
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		158,672	24.1	508,322	15.0
営 業 利 益 (損 失)		32,822	5.0	198,135	5.9
営 業 外 収 益		2,592	0.4	17,117	0.5
営 業 外 費 用		3,526	0.5	32,708	1.0
経 常 利 益 (損 失)		33,757	5.1	182,544	5.4
特 別 利 益		-		12,170	0.4
特 別 損 失		25	0.0	54,549	1.6
税引前四半期(当期)純利益(純損失)		33,782	5.1	140,165	4.2
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		810		4,348	
法 人 税 等 調 整 額		3,999		56,034	
法 人 税 等 合 計		4,809	0.8	60,382	1.8
四 半 期 (当 期) 純 利 益 (純 損 失)		38,591	5.9	79,782	2.4
前 期 繰 越 利 益		290,628		201,790	
利 益 準 備 金 取 崩 額		-		63,252	
四 半 期 (当 期) 未 処 分 利 益		252,037		344,824	

3. 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益(純損失)		33,782	140,165
減 価 償 却 費		26,806	145,987
投資有価証券評価損		-	26,400
固定資産除却損		-	12,569
貸倒引当金の増加額(減少額)		25	3,555
賞与引当金の減少額		13,907	1,640
退職給付引当金の増加額		3,825	41
受取利息及び受取配当金		136	515
支払利息及び社債利息		3,520	18,611
有形固定資産売却損益		-	379
売上債権の減少額(増加額)		352,473	115,587
たな卸資産の減少額		53,093	88,874
仕入債務の増加額(減少額)		167,794	165,122
役員退職慰労引当金の増加額(減少額)		7,502	131,280
そ の 他		335	19,903
小 計		231,961	364,720
利息及び配当金の受取額		125	515
利息の支払額		2,399	18,324
法人税等の支払額		4,348	2,030
営業活動によるキャッシュ・フロー		225,339	344,880

(単位：千円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
		金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		4,226	13,675
有形固定資産の売却による収入		-	1,029
投資有価証券の取得による支出		6,378	2,190
投資有価証券の売却による収入		-	9,882
投資活動におけるその他の支出		-	2,796
投資活動によるキャッシュ・フロー		10,604	7,751
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入による収入		-	600,000
長期借入金の返済による支出		324,617	614,601
自己株式の取得による支出		-	104
配当金の支払額		36,458	32,733
財務活動によるキャッシュ・フロー		361,075	47,439
現金及び現金同等物に係る換算差額		-	-
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		146,340	289,690
現金及び現金同等物の期首残高		2,045,675	1,755,985
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		1,899,334	2,045,675

製品別売上高

(単位：千円)

期 別 品 目		当第1四半期会計期間 〔自 平成15年4月1日〕 〔至 平成15年6月30日〕		前事業年度 〔自 平成14年4月1日〕 〔至 平成15年3月31日〕	
		金 額	構 成 比 (%)	金 額	構 成 比 (%)
製 品	デバイス品	444,579	67.5	1,991,218	59.0
	システム機器品	198,579	30.2	1,329,638	39.4
	半 導 体 組 立	15,305	2.3	55,457	1.6
合 計		658,464	100.0	3,376,314	100.0

製品別受注高

(単位：千円)

期 別 品 目		当第1四半期会計期間 〔自 平成15年4月1日〕 〔至 平成15年6月30日〕		前事業年度 〔自 平成14年4月1日〕 〔至 平成15年3月31日〕	
		金 額	構 成 比 (%)	金 額	構 成 比 (%)
製 品	デバイス品	330,198	63.8	1,557,864	57.6
	システム機器品	171,862	33.2	1,096,722	40.5
	半 導 体 組 立	15,304	3.0	51,982	1.9
合 計		517,366	100.0	2,706,569	100.0

以 上